

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	美ヶ原高原冬の魅力発信事業
事業主体 (連絡先)	美ヶ原観光連盟 (松本市観光温泉課 Tel 0263-34-3407)
事業区分	特色ある観光地づくり (商業の振興)
事業タイプ	ソフト
総事業費	529,360 円 (うち支援金 : 371,000 円)

事業内容

冬の美ヶ原高原を体験していただくためのスノーシュー講習会を開催し、冬の魅力を発信するとともに、雪山を楽しむアイテムのひとつであるスノーシューを体験してもらいました。

- ①第1回スノーシュー体験会 2月15日(日)
- ②第2回スノーシュー体験会 3月29日(日)



【スノーシュー体験会】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

初心者向けの「スノーシュー体験会」を開催しました。予想を上回る申し込みがあり、抽選による参加者決定となりました。当日の実地講習の前に、机上講習も行い、雪山を楽しむための知識と技術を学ぶとともに、冬山を楽しむ上でのマナーやモラルの啓発を行うことができました。

参加者からは喜びの声が多く、定期的な開催も視野に入れ、冬の観光資源の一つになりうることを実感することができました。今後、「山の日」制定の動向により、ますます増加が見込まれる登山者に対し、新たな山の楽しみ方の提案をすることができました。

【目標・ねらい】

- ①美ヶ原高原冬の魅力発信
- ②ブランド力向上
- ③ニュースポーツによる誘客
- ④自然保護の啓発

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

予想以上に好評の声をお聞きして、普段はあまり行くことのできない冬の美ヶ原を多くの人々に体験してもらうために、定期的にスノーシュー体験会を開催していくことを検討していきます。また、多くの観光資源があり可能性を秘めた美ヶ原高原を効果的にPRし、いろいろな季節に何度でも足を運んでもらえる活動を継続していきます。また、自然観察会やトレッキングイベントの開催や遊歩道整備事業により、自然保護に対するモラルやマナーの啓発も併せて取り組んでいきます。

※自己評価【 B 】

【理由】

予定していた開催回数より少なくなりましたが、内容的には目的を達成できたため。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
- 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある